

令和4年7月29日  
四国電力株式会社

## 2022年度第1四半期 連結決算の概要

### 1. 電力販売

小売販売電力量は、契約電力の増加などにより、前年同期に比べ4.0%増の53億16百万kWhとなりました。

また、卸販売電力量は、卸電力取引所での販売が増加したことなどから、前年同期に比べ29.5%増の21億67百万kWhとなりました。

この結果、総販売電力量は、前年同期に比べ10.3%増の74億82百万kWhとなりました。

(単位：百万kWh、%)

		2021年度第1四半期 (2021/4~2021/6) (A)	2022年度第1四半期 (2022/4~2022/6) (B)	比較	
				前年差 (B-A)	伸び率
小売販売	電灯	1,709	1,627	△ 82	△ 4.8
	電力	3,402	3,689	287	8.4
	計	5,111	5,316	205	4.0
卸販売		1,673	2,167	494	29.5
総販売電力量		6,784	7,482	698	10.3

(注) 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

### 2. 電力供給

原子力発電電力量は、伊方発電所3号機の稼働に伴い、19億22百万kWhとなりました。

また、自社水力発電電力量は、前年同期に比べ26.2%減の4億94百万kWhとなり、他社からの受電電力量は、12.4%減の30億93百万kWhとなりました。

この結果、自社火力発電電力量は、前年同期に比べ17.5%減の23億74百万kWhとなりました。

(単位：百万kWh、%)

		2021年度第1四半期 (2021/4~2021/6) (A)	2022年度第1四半期 (2022/4~2022/6) (B)	比較	
				前年差 (B-A)	伸び率
自社	利用率	—	103.1%	103.1%	—
	原子力	—	1,922	1,922	—
	出水率	104.8%	68.3%	△36.5%	—
	水力	669	494	△ 175	△ 26.2
	新エネ	2	1	△ 1	△ 61.4
火力		2,877	2,374	△ 503	△ 17.5
他社受電 (水力・新エネ再掲)		3,530 (1,724)	3,093 (1,705)	△ 437 (△ 19)	△ 12.4 (△ 1.1)

(注) 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

### 3. 収 支

売上高は、燃料費調整額や卸販売収入が増加したことなどから、前年同期に比べ489億円(+41.5%)増収の1,666億円となりました。

営業費用は、需給関連費が、伊方発電所3号機の稼働はあったものの、燃料価格の高騰や総販売電力量の増などにより大幅に増加したことなどから、前年同期に比べ426億円(+35.1%)増加の1,638億円となりました。

この結果、前年同期に比べ、営業損益は、62億円改善の28億円の利益、経常損益は、87億円改善の49億円の利益、親会社株主に帰属する純損益は、50億円改善の22億円の利益となりました。

なお、燃料価格高騰に伴い、燃料費調整額の算定諸元となる平均燃料価格が、本年4月分より燃料費調整の上限価格(=基準燃料価格の1.5倍)を超えて推移していますが、4~6月分は、基準燃料価格の1.5~1.6倍であるため、第1四半期の料金回収不足額(=当社負担額)は10億円程度にとどまっています。

しかしながら、燃料価格の上昇は続いており、自由化部門の上限廃止に向けて取り組んでいるものの、2022年度通期では500億円を超える影響も想定されます。

(単位：億円、%)

		2021年度第1四半期 (2021/4~2021/6) (A)	2022年度第1四半期 (2022/4~2022/6) (B)	比 較			
				前年差(B-A)	伸び率		
売上高	電気事業	小売販売収入	789	1,007	218	27.6	
		卸販売収入	124	364	240	193.4	
		その他収入	71	88	17	23.9	
		小計	984	1,460	476	48.3	
	その他事業	193	206	13	7.1		
	合計	1,177	1,666	489	41.5		
営業費用	電気事業	人件費	119	124	5	4.6	
		需給関連費	燃料費	165	352	187	113.8
			購入電力料	262	459	197	75.3
			小計	427	812	385	90.2
	減価償却費	121	106	△15	△12.7		
	修繕費	118	117	△1	△0.6		
	原子力バックエンド費用	7	42	35	498.0		
	その他費用	251	259	8	2.9		
	小計	1,046	1,463	417	39.9		
	その他事業	166	174	8	5.4		
	合計	1,212	1,638	426	35.1		
営業損益		△34	28	62	-		
営業外損益		△3	20	23	-		
経常損益		△38	49	87	-		
法人税ほか		△10	26	36	-		
親会社株主に帰属する純損益		△28	22	50	-		

(注)連結決算の対象会社

- ・連結子会社(12社)：四国電力送配電、STNet、ケーブルメディア四国、ケーブルテレビ徳島、四電エンジニアリング、四電技術コンサルタント、四電エナジーサービス、坂出LNG、SEP International Netherlands B.V.、四国計測工業、四電ビジネス、四国総合研究所
- ・持分法適用会社(8社)：四電工ほか7社

### 4. 通期の見通し

ロシアのウクライナ侵攻以降、燃料価格の先行きは一層不透明な状況となっており、通期の業績を見通すことが困難であることから、未定としています。

今後、業績予想が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。